



妻のオナセの オナセ 2

年上美人妻は

絶倫上司に調教済みでした

姫屋 ひめや

DOJIN

R18

成人向け



あんっ

あっ
はあっ

あ...っ
んんっ♡

んんっ♡

アッポッ
ああんっ♡

ああんっ♡
ケンちゃん...♡

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ



ん...っ
私もよ...♡

もう
イキそう♡



ユウちゃん...
気持ちいいよ...っ

ズッ

ズッ



ええ…
ケンちゃんとのえっち
本当によかった…♡

…またしたく
なってきちゃったかも♡

ユウちゃん
気持ちよかったね…♡

うう…っ
残念だけど明日に
響くし
やめておくよ…





あーあ
日曜から
ついに出張かあ

ユウちゃんと
離れるなんて…
考えただけで
憂うつだよ

私だって寂しいよ
でもプロジェクトの
成功のためだもん
乗り越えなくちゃね

わかってるけど…



そういえば近々
中田課長が海外から
帰ってくるんだって

ユウちゃんもお世話に
なっただろ？

今回昇進して
部長になったって
いうし—

ストップ



仕事の話は
会社でもできるのよ

家では夫婦の時間を
大事にしましょ

ね
♥

そ、そうだね
ごめん…
許してくれる？

ふふっ
ケンちゃんだから
特別に
許しちゃおう♡
今日はもう寝る？

うん
そうしようかな…
おやすみ
愛してるよ
ユウちゃん…



じゃあ
いってくるね

駅についたら
メールするから

はい♡
いってらっしゃい
気をつけてね

さてと
午前中に
掃除と洗濯
終わらせちゃお

お昼は一人だから
軽いもので
済ませるとして…

あら
もう駅に
ついたのかしら？

…ツ!
!!

な、なんで…

今になって…っ！

もうあの男とは
全部終わったはずなのに…!!

14時
いつものホテルへ
来なかったら
旦那に話す



この場所…

もう訪れることは
ないと
思っていたのに…



やあ 長谷川くん
待ったかね？



こうして会うのも
数年ぶりか
キレイになったねえ

今は深町です
中田さん…

おっと失礼
けど結婚して
まだ3ヶ月だ

呼ばれ
慣れても
ないだろう？

しかし
人妻になって
より色気が
でてきた

……っ

この男…
何も変わっていない…

中田さん…
私はもうあなたの
部下ではないんです

こうして
呼び出されるのは…

わかっているとも
今日は上司じゃなく
プライベートな
友人として君と
仲良くしたくてね

あっ…

久しぶりに
いつもの場所で
じっくり語り合おう
じゃないか

なあ 優香

忘れたかったのに
嫌でも思い出してしまう…

あの悪夢のような
日々を…

5年前……

今日から配属されました
長谷川 優香です！

どうかご指導のほど
よろしくお願いします！

その春
私は晴れて希望していた
大手企業に新卒採用された

分からないことは
先輩たちに
なんでも相談しながら
覚えていこう

サポート
よろしく頼むぞ
先輩たち

その時の上司が
この男……

中田豊丸だった

長谷川くん
今日から一緒に
がんばろうな

中田は上層部からの
信頼も厚く
人材教育にも熱心だった

キャリアを鼻にかけない
現場主義の彼を
先輩たちも
みんな尊敬していた

長谷川くん
その取引先なら
C案軸で営業を
かけた方がいい

あとで提案書を
一緒にみてあげよう

流石だ長谷川くん！
君なら
絶対に成功すると
思っていた！

君のような
部下を持って
鼻が高いよ

二人で
祝勝会でもしようか
いい店を知っているんだ

ぽあ

本当ですか！？
嬉しいです！

あ、ありがとうございます！
ございます！

そして私も
理想の上司として
一人の人間として

この男を心から
信頼していた

ああ
きつと気に入ると
思うよ

私は本当に
物知らずだった
他人を疑う
発想すらなかった

そして――

私は中田に
犯された



長谷川くんは
こっちの出来も
優秀だねえ

気を抜くと
チンポが弾け
そうだよ♡

でもダメだよ
男の誘いに
ホイホイ乗っちゃ

お酒にクスリを
混ぜられても
気づけないなんて
注意力が
足りてない証拠だ

長谷川くんのように
警戒心が薄くて
かわいい娘は
こうやってレイプ
されちゃうんだよ？

イイ社会勉強になって
よかったねえ♡

空っぽの頭に
ちんぽの気持ちよさ
よく染みこませろ！

わたし…
初めて
だったのに…ッ

声もしっかり甘くなって
そんなに上司チンポが
気に入ったか?

この締めつけ…!!
吸い込まれるようだ

新卒マンコが
突き上げるたび
簡単にびしょ濡れだ♥

初物でこれなら
元々ドスケベの
素質があるようだな

ちがつ…♥

だ…め…
何か…
くる…ッ♥

そら!
お前をしつける
子種が
上ってきたぞ!
ありがたく
受け止める!

いやああッ♥

ああっ!!
いやあ…ツ!!

ドクドク

ふううっっ♥
初物喰いは
クセになるな♥

こうして私の
最悪な初体験は終わり

これから毎日
頼むぞ♥

中田のメス奴隷としての
日々が始まった…



断ろうとすれば
写真と動画を
ばら撒くと脅され

毎日
ケダモノのように
迫られた

いや……っ
課長もうやめ……ッ

勤務中でも
お構いなしに
セックスを強要され

生オナホとして
好きな時に好きなだけ
身体を使われる……

言葉で嫌がる割に
職場で出しちゃ
いけないエロい声で
鳴くじゃないか♡



面接のときから
絶対にモノにすると
決めていた

何ヶ月も新人教育で
我慢させられた分
たっぷり
ハメてやるからな!

いや…
乳首ダメ…ツ♥

そんな…
私を犯すためだけに
採用を…?

私の身体だけが
目的だったの…?

イクぞ
優香!

いやあ…ツ!

ふう…
そろそろ会議の
時間だな

中のザーメンは
そのまま
出席するんだ



中田が社外に出るときは必ず私も一緒に外に出た

優香くんはチンポしゃぶりも優秀だねえ

他の社員が真面目に働いている時間にホテルで従順に奉仕する

君のようなエロい部下を持ってて幸せだよ



どんな時でも中田の性欲処理には絶対に応えなければならず

私の意思なんておかまいなしかった...

自分でまんこの準備をしておけよ



今日は
N社の担当が
打ち合わせに
来るんじゃない
なかったのか？

このままだと
帰社が
間に合わないな

ああう…
早く終わらせて
ください…っ

ああ♡

アッ
アッ
アッ

ほら！
しっかりとまんこ
締めて精液
強請らんか！

なら優香くんにも
協力してもらわんと

グリ
グリ

グリ
グリ

グリ
グリ

グリ
グリ

アッ
アッ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

あああつ♡
イクっ♡イクウっ♡

ああっ♡
いやあつ♡
もうやめてえ♡
気持ちよく
しないでえ♡

おちんちん
だめえ♡

あああ

毎日毎回
容赦のない
ナカカダシ
膣内射精…

自分で避妊薬を
飲まなかったら
とっくに妊娠
していたらう…

やはり優香の
マンコは極上だな
チンポに媚びる
いいメス穴だ

退社後は
自宅で引き続き
在宅奉仕だ
いいな？

心がいくら拒んでも
肉体は喜んでオスを
受け入れるように
開発されて…

このままでは
堕ちる…と
絶望しかけていた

そんな恥辱に満ちた
日々に変化を
もたらしたのが

深町建太です！
よろしくおねがい
します！

翌年新卒で入社してきた
彼との出会いだった

爽やかで
人懐っこく
仕事にも前向きで
向上心のある姿は
好感が持てた

長谷川先輩！
ここに
ついてなんです…

そんな彼の姿を
自然に目で
追っているうちに…

本当に助かりました！
ありがとうございます！

誠実で優しい人柄に
私が惹かれていったのは
自然なことだった

当然中田が
そんな私の様子に
気づかないはずもなく…

優香
あの新人に
気があるのか？

そんなこと…

別にいいんだぞ
付き合ってたって

あんな小僧に
優香のようなスケベ女を
満足させられるとは
思えないがな

彼は…あなたと違って
誠実な人です！

ほう恋をして
いっちょまえに
たて突くとはなあ…

おもしろい
優香は
私の女だと
わからせてやる

時間をかけて
たっぷりとな…

何かを企んでいる様子に
警戒していたが

人事異動で
中田の海外出向が決まり
関係はあっけなく
終わりを迎えた

その後私は程なくして
建太から告白され

優香さん…！
俺と結婚を前提に
付き合ってください！

あの日以来
中田から連絡はない…

私に見切りをつけて
海外で新しい女を
見つけたのだろうか…

そう考えた私は
やっと安心して
建太のプロポーズを
受けることにした

誠実で優しい
彼となら
幸福な家庭を
築けると信じて…

それなのに…

全部…
終わったと
思ってたのに…

ん〜？
どうした優香
さっきまで
拒否しておいて
もうメス顔か？

私とのキスで
自分がどうなるか
期待したな？





そんな
ことは…
あっ!?



お前の旦那は
よっぽどキスが
下手らしい

もにゅ
もにゅ



…ッ!

んキ

おお!
以前よりでっぶり
重量が増したな?

キスだけで
乳首をこんなに
おっ勃てて

んキ

ウソ…
たったこれだけで…

んキ

んキ

ああッッッ

こんなに
コリコリと
硬くして

感度のよさは
変わってないようで
安心したぞ



ずっじょ...
思い出さない
ようにしてたのに...



見ろ
こんなに濡らして
優香も期待して
たんじゃないか!

具合からして
それなりに
こなしているようだが
狭くなったな

また私の形に
広げ直してやる
うれしいだろう♡



優香のために
帰国前から溜めてきたぞ
たっぷり膣内射精して
やるから覚悟しろ

…ッ

ドキ
ドキ

以前と
変わらない…

なんて
大きさなの…

同じ男なのに
^{オス}
長さも…太さも…
ケンちゃんよりも
ずっと…

こんなバキバキに
いやらしい
形をして…

結婚する前の私は
いつもこれで…

これを
見てしまったら...

ぬ...

身体が...
思い出してしまっ...

おお...っ
いいぞ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

交尾前の
チンポ様への
ご奉仕はちゃんと
覚えていたようだな

キゅっ

キゅっ
キゅっ



今の私は
ケンちゃんの妻で…

裏切りたく
ないのに……

はぁ

びしょ

びしょ



この味も…
臭いも全部
昔のまま…♡

チンポを
しゃぶったとたん
表情が
うっとりとしたな

そうだしっかり
舌を絡ませて
喉奥まで
啜えるんだ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

はぁ

口の中で
ビクビクして…

くる…っ

くろ…っ
で…っ
射精る…っ！

ドク

ちゅまっ
ちゅまっ

まずはロマンコへの
一発目だ
味わって飲むんだぞ

はっ

あっ

はっ

熱い…
量も臭いも…
すご…っ

とろお

ちゅまっ



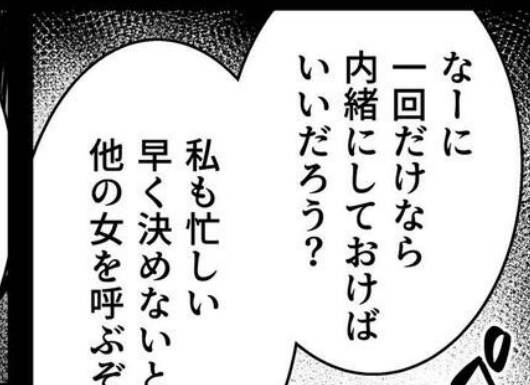
さて、そろそろ
ハメてやるか

ま、待って
やっぱり本番は
セックス
まずいわ…



これを逃したら
二度と私との
セックスは
できなくなるぞ

最初で最後の
セックス
思い出作りと
思っで楽しめば
いいだろう？



なーに
一回だけなら
内緒にしておけば
いいだろう？

私も忙しい
早く決めないと
他の女を呼ぶぞ？



ケンちゃん…



あッ



よし
ゆっくり腰を
下ろすんだ

旦那の上司でもある
チンポ様をしつかり
接待するんだぞ

ドキッ
ドキッ

ぬ

い
い
い

い
い
い



ケンちゃん
ごめんね……
一回だけ……

今日だけで
全部忘れるから——

ん
ん
ん

ん



ズンズン...
ズンズンズン...♡

ヤバ...♡



あ...♡

先っぽ...
カリ...す...♡



どうした？
全部収まって
ないじゃないか

ま、待って
少し休ませて...

まだ...半分も
入っていないのに...
たまらない.....

これ以上挿入したら
戻れなく
なっちゃう...♡



まったく
手間のかかる

えっ？
待っ—

チンポのハメ方は
おむかえ
こうだろう!!





イツちやった…

挿入れられた
だけで……

そんな…

だって……



わたし…

ケンちゃんとの
セックスで

一度も

イケなかったのに…



久々の
デカマラに
感極まったか？

自分で腰を
振らせてやろうと
思っていたが
仕方がない
そのまま感じてろ

びちゃびちゃ

ああ♡



オナホとして
勝手に使って
やるからな！

あ♡♡♡
アハハ

ゼッ
アハハ

あ♡♡♡
アハハ

早速
子宮口が降りて
きてチンポを
大歓迎しとるぞ

そんなに
私のチンポが
恋しかったか？

ちがつ♡
そんなわけ…ツ♡♡

あ♡♡♡
アハハ

あ♡♡♡
アハハ

ハハハ
否定したところで
肉壺が嬉しげに
ヒクついて

奥を小突かれるたび
甘イキしてるザマでは
説得力ゼロだな♡

アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

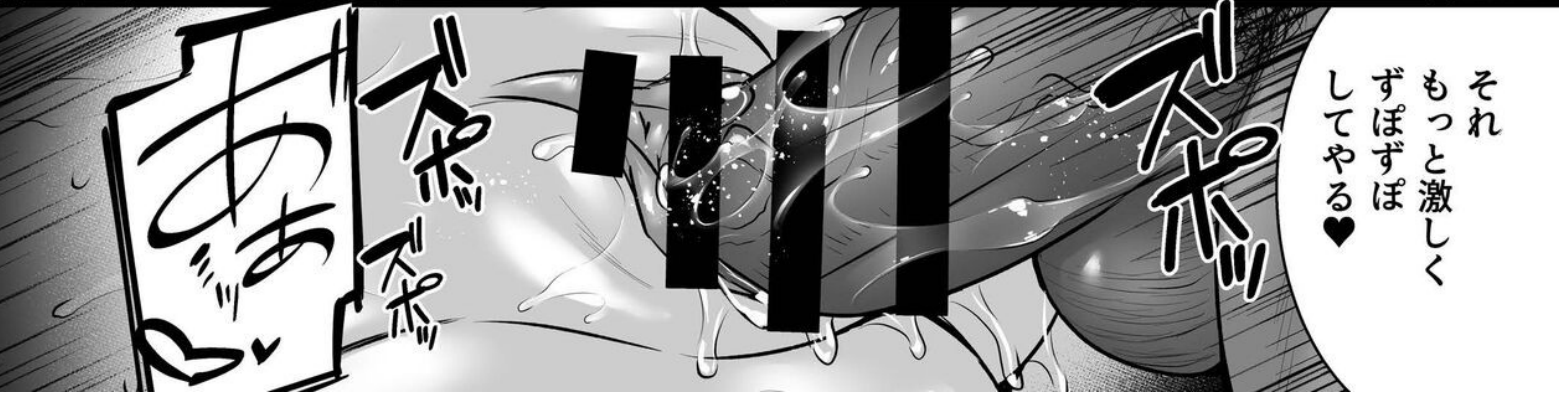
そら突き当たりを
こねくり回されるの
好きだろうか？

旦那チンポはお前の
奥まで届いてたか？
よく比べてみる

乳首を
しゃぶられながら
ハメられるのも
好きだったな

やあ…っ♡
これ以上
いじめちゃ…♡♡

それ
もつと激しく
ずぼずぼ
してやる♡







ナカダシ
膣内射精
ダメエツ!

そろそろ
だ
射精すぞ!

!?

嘘をつけ!
子宮口が
ザーメン強請って
吸いついてるぞ!
望み通り
どっぷり濃い
の
注いでやる!

いやっ♡
イクっ♡
♡

イクっ♡
あ♡
あ♡
あ♡



くろう...っ
この精子を一滴残らず
飲み干そうとする
感触たまらんなあ♥

お...っ
お...っ

優香の子袋も
懐かしのご主人様に
愛してもらえて
悦んでるな♥

これだけの量
旦那じゃ注いでもらえず
満足できなかったんだな

まだ物足りなさそうに
マンコひくつかせて
いるじゃないか
欲しがりめ♥

あ...っ
あ...っ
あ...っ

あ...っ
あ...っ
あ...っ

あ...っ
あ...っ
あ...っ

あ...っ
あ...っ
あ...っ

あ...っ
あ...っ
あ...っ

あ...っ
あ...っ
あ...っ



ほれ
終わったら
礼の掃除だろ？



凡人
旦那を
知ったからこそ
理解するだろう？

ちば

ちば

誠実なだけの男じゃ
お前のように底なし
スケベなメスの相手は
役者不足だ

今後もこの肉棒に
スケベ穴を
使われないのなら
私のいう通りに
するんだぞ



これからまた
仲良くしような

優香
♥

ケンちゃん…

私……
やっぱり
忘れられない……



あ~~~~っ
疲れた

おつかれさん
進みはどうだ？

順調だよ
上から修正が
なけりゃだけど…



まあ…
半ば妻のコネみたいなの
もんだけどね

ハハハハ



大丈夫だろ
しかし
お前も大変だなあ

出張から
帰ってきて早々
リーダー
任されるなんて

中田部長の
推薦なんだって？



そういえば
優香さん以前は
部長直属の部下
だったんだっけ

いいよな
美人で家事も
仕事も完璧に両立
できる嫁さん
俺もあんなヒトと
結婚したいなあ

いっとくけど
彼女は
やらないからな！

ははっ
わかってるって



彼女
この間の異動で
また部長直属に
なったんだ

それで
昨日から泊まりで
地方視察に行ってる

ええっ!!
一緒に!?



あれ?
コンビニ飯?

いつもの
愛妻弁当は
どうしたんだよ



俺は無理だなー
嫁が男と二人っきりとか
考えたただけで
眠れなくなりそ…

そこは夫としての
余裕っていうか

何より
奥さんを
信じてるからね

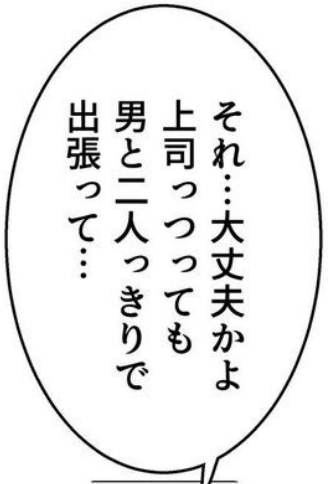
んだよ
結局ノロケかよ!



俺も入社してすぐの頃は
同部署だったから
部長のことは知ってるし
信頼できる人だよ

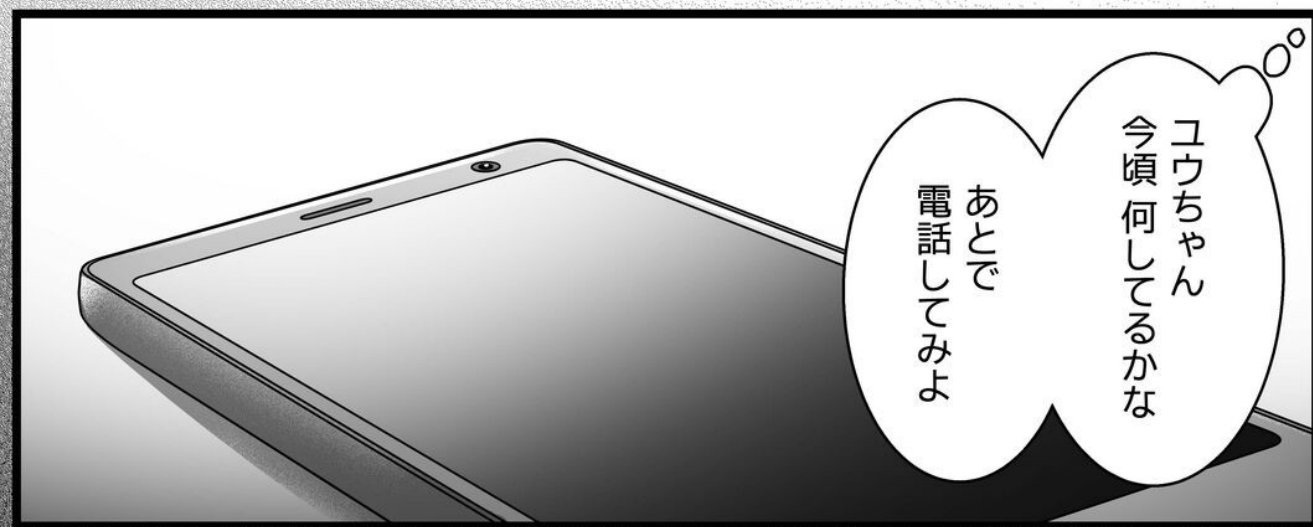
俺のことも
認めてくれてるから
こうして大きい企画に
推してくれたし

彼女が
世話になった人に
恩を返したいっていう
気持ちもわかるしさ



それ…大丈夫かよ
上司つつつても
男と二人っきりで
出張って…

あー…
ユウちゃんの
お弁当食べたいな



あとで
電話してみよ

ユウちゃん
今頃何してるかな



ああ…っ♡
もうイツちやう♡

あああッ♡♡
じゅぽっ
じゅぽっ

私を満足
させる気が
あるのか？
まだ一発目で
ヨガリまくり
だな

ごめん
なさい…
豊丸さんの
おちんちん
気持ちよすぎるのお♡





しょうがない
メス犬だな

もう一度
ハメる前に
パイズリで
ちんぽ奉仕しろ

は...♡

ドキ
ドキ

ぎゅわい

おちんちん：
おっぱいの中で
大きく膨らんでる♡

おっぱい♡
いいぞ乳マンコで
ぎゅぎゅと
擦り上げるんだ♡

んんん

にやる



んんん

ぽんぽん

ぽんぽん

んんん

んんん

セックス
生ハメした後も
使ってもらえて
うれしいだろ？

深町は
淡泊そうだし
持久力も
なさそうだしな

貞淑な妻に
なろうとした
私をメスに戻した
おちんちん：

はい…いつも
ケンちゃんは一回で
終わっちゃって…

満足できなくて
セックスの後はこっそり
お風呂でオナニー
してました♥

あん…

一度普通の男を
知ったからこそ
もう離れられない…

彼とのセックスに
溺れていたい…♥

物欲しそうな
エロい顔だ 挿入れるぞ

はあ…



そっしょー！
奥までずっぽりだ！

また挿入れられた
だけでイッたか？
本気のマン汁泡立てて
媚び媚びじゃないか

おまんこ！
おまんこ！
ドスト

あー♡

ドスト

おまんこ…
大きなおちんちんで
遠慮なしにゴリゴリ
犯されてる…♡♡

おまんこ！
おまんこ！
ドスト

ドスト

出張中は
寝食と排泄以外の
時間はすべて
セックスすると思え

ああん♡
そんな…
おまんこと頭
バカに
なっちゃう♡

ズボッ
ズボッ
ズボッ

ズボッ
ズボッ





気持ちいいの…
止まらない…
からだか
この人を
求めちゃう♡

発情して
でかケツを
自らズコズコ
振りまくって
本物の犬だな！
そんな私に私の
子種が欲しいか？

はいい…♡
射精して…♡
奥にいっぱい♡♡



よしよし♡
たっぷり
くれてやるぞ♡



お？
旦那からの
ラブコールだ

どうした？
早く出ないと
あのマヌケでも
不貞を疑うぞ？

あつ…



ケンちゃん…

わたし……



それとも
愛しの旦那より
浮気チンポの方が
好きなのか？

ケンちゃん
大好きよ...

でも.....

おちんぽ♥

おちんぽ様との
うらぎり
浮気セックスが
いいですう♥

ごめんなさい

豊丸さんの
おちんちん
ケンちゃんより
好きなの♥♥

私を都合のいい
オナホとしか
思っていない
最低男でも

メス
女を支配する
オナホ
この人が欲しい.....♥



ずっと全身に
甘い痺れが
止まらなくて…

お尻つぶれるくらい
力強く打ちつけられるの
たまらない♥

私にハジメテを
教えたオスに
抗えないの…♥♥

まだまだ
へばってもらっては
困るぞ

今日のために今月は
避妊薬を
許さなかったんだ
旅行中に確実に孕ませて
やるからな!

ああんっ♥
赤ちゃん…っ♥♥

アッ♥

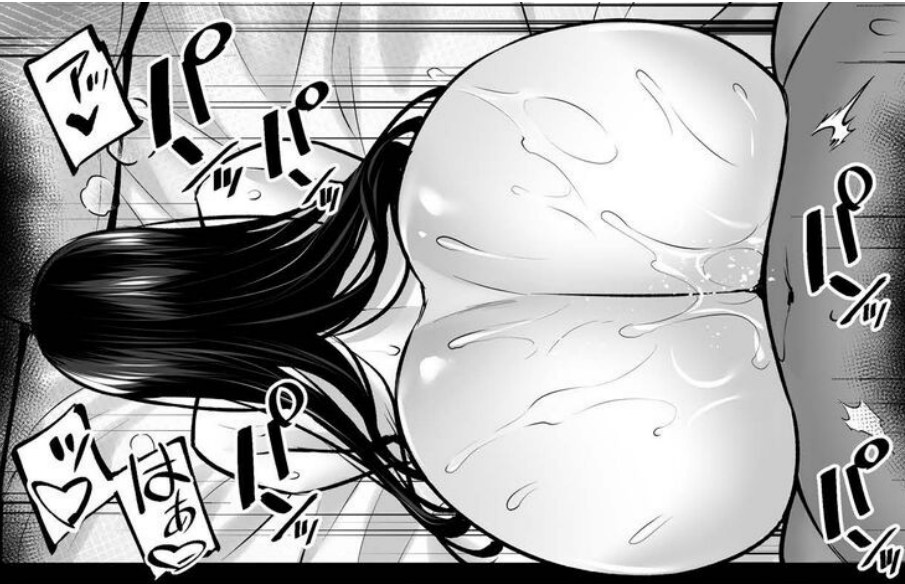
あーっ♥
おっ!

ほあ♥

パッパッ

パッパッ

ケンちゃん…
ごめんなさい♡
アナタとの赤ちゃんも
欲しかったけど



でも仕方ないの…
この人に愛はないと
わかっていても

メスの本能が
強いオスの精子を
求めてしまうから…♡



イクうつ♡
イツちゃうつ♡♡

そら！
浮気種づけで
孕ませられて
イツてしまえ！
子作り
アクメ
受精しろ！





おおお…ッ
精子^{ザーメン}をすべて
搾り取るように
吸いついてくるッ

まだ
終わらんぞ

妊娠を
確実にするために
朝までハメ続けて
やるからな…





もしもし：
ケンちゃん？

あ、
ユウちゃん
おはよう

昨日は
電話に出れなくて
ごめんね

ホテルにいたら
そのまま
寝ちゃって…

長距離移動と
慣れない視察で
電池切れに
なっちゃったんだね

そっちな
仕事の調子は
どう？

……ええ
順調よ

部長にも
よくして
もらってるわ

それ…大丈夫かよ
上司つつても

男と二人っきりで
出張って…

そっか
ユウちゃんも
がんばってるね

あいつが
変な事いうから
少し意識
しちやっただけ

まじめなユウちゃんに
限って間違いが
起こるわけないさ

ケンちゃん
そろそろ出社
時間だけど
大丈夫？

あ、もう
そんな時間か

またあとで
電話するね

愛してるよ
ユウちゃん

うん：
またね

大好きよ
ごめんね
ケンちゃん

アイシテルワ
豊丸サン♡

ワタシノ
ハジメテのヒト……



妻のオナホの
オナホの
2



